

## ○第4回吉田小学校統合準備協議会協議概要

令和4年6月6日(月) 19:00～20:30

吉田公民館 大ホール

出席者 教育長・教育部長・教育総務課長・同課課長補佐・同課課長補佐兼施設係長・同課総務係長・同課総務係主査・学校教育課長・生涯学習課長・生涯学習課課長補佐・県河川港湾課3名・木下教育委員  
統合準備協議会委員38名(6名欠席)

### 1. 教育長あいさつ

昨年度は、7月に第3回の統合準備協議会が行われたが、これ以降は、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け開催を見合わせていた。今年度に入っても感染力の強いオミクロン株が猛威を振るう状況が続いているが、必要な感染対策を講じたうえで、吉田地区の統合小学校の令和6年度4月開校に向けた協議や準備を進めてまいりたい。委員の皆様には、ご多忙のところであるが、ご協力をお願いします。

### 2. 教育委員会出席者及び各委員紹介

司会による事務局職員紹介、各委員については紹介割愛(名簿での確認)

### 3. これまでの協議概要について

第1回全体会開催までに保護者やPTA会長、学校長等との意見交換会等を20回以上開催している旨を説明する。続いて、令和2年度以降の吉田地区小学校統合準備協議会の「全体会」と「検討部会」での協議概要を説明する。

#### (1) 第1回全体会(R2.8.18)

第1回では、統合スケジュールの概要に加え、統合協議にかかる基本的事項の校名や校歌等については、教育検討部会で検討していくことを決定した旨を説明する。

#### (2) 第2回全体会(R2.10.19)

第2回では、新しい校舎の設計内容を議題とし協議を行った旨を説明する。

#### (3) 第1回教育検討部会(R2.11.6)

第1回では、統合小学校に関する基本的事項である学校名や校歌、校章等の協議を行った旨を説明する。

#### (4) 第3回全体会(R3.7.29)

第3回では、学校名称や学校の位置、開設目標時期、学校経営案、学則、校歌、校章、校訓、服装について、検討部会での検討結果を報告し、全体会で承認を受けている旨を説明する。また、校区単位での代表者の設置を決定した旨を報告する。第2回全体会で報告していた校舎等の配置案について、新たな配置案を説明し、協議会としての了承を

得た旨を説明する。

(5) 第2回教育検討部会 (R4. 2. 1)

第2回は、新型コロナ感染拡大の影響を受けて、書面開催にて実施を行った旨を報告する。現在、制服を採用している立間小学校と玉津小学校は、協議結果として、1人1回を限度とする購入費助成を進める予定を報告し、体操服や通学帽、校歌、校章等に関する意見をアンケートのかたちで紹介した旨を説明する。

○意見・質問等はないか問う。

Q これまでの委員による話し合いの結果ということは分かるが、やはり、山を切って高台に校舎を建設することは出来ないか。

A これまで保護者懇談会や住民説明会、統合準備協議会で説明し、ご理解をいただいた上で進めているもの。この段階での変更は出来ない。ご理解をいただきたい。

4. 報告事項

教育検討部会及び跡地利活用検討部会ともに、今後の進め方を中心に報告を行う。

(1) 教育検討部会

次回の教育検討部会については、第2回教育検討部会の書面開催におけるアンケート結果を中心に、個別案件に関してより踏み込んだ協議に移っていきたい旨を説明。教育検討部会の協議結果は、全体会で報告する予定であることも併せて説明を行う。また、会議当日は、事務局(案)を示せるよう事務局としても準備を進めたい旨を説明し、教育検討部会の前に開催する校区代表者会の中で委員の皆様を示すことのできる案を絞っていきたい旨も併せて説明する。

(2) 跡地利活用検討部会

跡地利活用検討部会については、当部会は未開催の状況が続いているが、市側から施設利活用のための基本方針の説明のほか、今後の進め方などの協議を進めていきたい旨を報告。今後は公共施設や社会教育施設としての継続利用又はコミュニティ活性化、地域経済の発展につながる利活用方法を検討していく旨も報告する。

○意見・質問等はないか問う。

Q 跡地利活用検討部会の委員について、地元の考えで増やすことは出来ないか。協議はもっと多くの人材を入れて行いたい。また、部会の開催について、市教委の示した日時ではなく地元委員で調整したい。場合によって、市職員が来られなくても構わない。伝達事項があれば文書で示していただいても構わない。

A 統合準備協議会の委員としては今のままでお願いしたいが、オブザーバーとして

地域の考える人材に協議に参加いただくことは構わない。市の考えなど説明させていただきたい部分もあるので、まずは今回お示しした日程で開催をさせていただき、2回目以降は、地域の実情に合わせてメンバーや開催日、開催時間を変更することでご理解いただきたい。

Q 廃校利用について、喜佐方小学校は、喜佐方公民館の移転先と決まっている。市の方で、喜佐方公民館は小学校の校舎利用か新築かの方針をはっきり示してほしい。

A 小学校の校舎利用を前提とした検討を、地元の皆様のご意見を伺いながら進めさせていただきたい。

## 5. 協議事項

### (1) 河川改修工事（県事業）に伴う影響

事務局及び県河川港湾課職員から、資料をもとに昨年11月の教育検討部会で決定した方向性案について説明を行う。県河川港湾課職員からは、河内川水系河川整備計画の説明があり、潮止め施設の改築工事に関連する統合小学校建設事業等と校庭調整を行い整備を進めていく旨を説明。事務局からは、今後のスケジュール案を説明する。具体的には、令和4年度途中～6年度末にかけて小学校校舎及びプールの建築工事に入り、令和6～7年度末あたりにかけて新中学校校舎・体育館の建築に着工し、その後、令和8年度中に既存の吉田中学校校舎及び体育館の解体工事、そして、令和9年度にグラウンド（外構）整備工事及び道路拡幅工事を行う案を説明する。また、令和5年度途中～8年度末にかけて潮止め施設改築工事を進めていく旨の説明も行う。事務局としてはこの方向性案で決定させていただきたい旨を説明する。

○意見・質問等はないか問う。

Q 吉田高校グラウンドは、現在野球部が使用しているはず。共用は難しいと思うが。

A 吉田高校野球部は、となりの吉田公園の球場（令和5年度中に復旧予定）を使用させていただくことで、吉田高校にもご理解をいただいている。

Q 奥南公民館も老朽化が進んでいることから、市の建替計画の中に入っていたと思う。学校の統廃合に絡んで、公民館の扱いが、建替ではなく、校舎利用の流れになっていると感じている。建替の方向で進めてほしい。

A 現段階で、既存施設の有効利用の観点から、校舎利用を前提に検討を進めていきたいが、校舎利用の方針が確定している訳ではない。

Q 汐入橋は、現在、幅員が狭く車の離合が出来ない。小学校建築に伴う道路改良にあたっては、橋の改良もお願いしたい。

A 建設課の所管となるので、申し伝える。

- Q 建築工事の際に、どの様な工事車両が入り、児童生徒にどの様な影響があるのか、また、どの様な安全対策を講じていくのか、示していただきたい。
- A 別紙資料を基に、工事期間中の児童の動線や、工事車両の動きなど、安全対策について説明する。
- Q 当初、令和4年度開校と聞いていたが、令和6年4月開校に延期になった。本当に令和6年4月に開校できるのか。
- A 令和6年4月開校に十分間に合う工程で進めている。大きな事故等が無ければ十分開校できると考えている。
- Q 堰の建設について、豪雨災害時の浸水は、河床の植生が生い茂っていることも原因の一つと思う。堰の建設だけでなく、日頃から、河床掘削等も定期的の実施してほしい。
- A 近年多発する水害を受けて、国の方も維持管理の補助を出すようになった。それらを活用して、今後は対応していきたい。堰を作って終わりということにはしない。全体としては予算に限りがあるため、河床掘削に合わせて植生も除去することとしている。優先度にもよるが対応していきたい。
- Q 吉田小学校の跡地利活用検討部会について、婦人団体や地元自治会長に入ってもらいたいし、中学生や高校生を入れても面白いと思う。それは可能か。
- A 地域の実情に合わせて、協議に参加いただくことは可能と考えている。

## 6. その他

○本会の内容全般についての質疑応答を行う。

- Q 全体スケジュールについて、中学校の引越しは年度途中か。その場合、生徒への負担が大きいため、配慮をお願いしたい。
- A 中学校の建築スケジュールは、現状の予定として、津島中学校建設時の工期を参考に示しているもの。ご心配はごもっともであるので、可能な限り生徒へ大きな負担をかけることがないように配慮していきたい。当前年度末での引越しが理想だが、かなわない場合に、長期休業中に実施するなど考えていきたい。
- Q 統合にあたって、どの様なビジョンで、どのような教育を行っていくのか、今決まっていることがあれば示してほしい。また、校舎の中（どんな教室があるのかなど）のことについても、示していただきたい。
- A 統合後の小学校には地域と連携するための部屋も設置する予定であり、地域と共にある学校づくりと学校を核とした地域づくりに取り組んでいく。校舎の内部の図面等については、もうすぐお示しできると思うので少しお待ちいただきたい。
- Q 小中共用の体育館の完成までは、現在の中学校の体育館を使うのだと思うが、小中共用は本当に可能なのか。小学校の新校舎から現在の中学校体育館までは距離があ

るが、工事車両の通路の側を移動する際の安全確保や雨天時の対応（足下が悪いため）はどうなるのか、吉田高校グラウンドを借用とのが、野球もサッカーも使っているが可能なのか、ソフトテニスの練習場所はどうなるのか、など、情報公開ではないが積極的に情報発信してほしい。

A 情報発信に努めていきたい。

○木下教育委員からの意見を求める

木下教育委員： 様々な質問や意見を今回いただいた。教育委員としても皆さんの疑問や意見を拾い上げて、事務局とも連携を図りたいと考えている。意見等があれば私にも申し上げてもらって構わない。

本会中に、第3会教育検討部会の日程調整を行い、開催日時を令和4年7月14日（木）の19時00分、開催場所を吉田公民館（大ホール）に決定したことを案内し、開催通知を該当する全委員に送付する旨を説明する。

7. 閉会あいさつ（教育部長）

今回の吉田地区にある小学校5校の統合は、教育委員会としても非常に大きなプロジェクトと考えている。また、本会でもご意見いただき、吉田統合小学校に向けて様々なご心配・ご不安をおかけしている。

委員におかれては、ご多忙のところ大変申し訳ないが、今後とも知恵をお貸しいただき、児童は勿論のこと、保護者や地元の皆さんに喜んでもらえる学校づくりにご協力いただくようお願い申し上げます。

20：30 協議会終了

※本会終了後に、各校区の跡地利活用検討部会の日程調整を行う。喜佐方校区が6月30日（木）の18時00分～、玉津校区が7月4日（月）の19時00分～、奥南校区が7月12日（火）の19時00分～、立間校区が7月19日（火）の19時00分～で決定する。吉田校区のみ後日に改めて日程調整を行うこととなる。